

# 社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第23号 平成31年1月25日 発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/> 発行責任者 市川 宏

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会 検索

## 新年あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願いいたします

平成30年(2018年)も終わり、新しい平成31年(2019年)が始まりました。旧年中は、ご協力を頂きまして本当に有難うございました。30年度は少しになり年号も変わります。皆実学区社会福祉協議会も新たな気持ちで頑張る所存でございますのでよろしくお願いいたします。平成31年1月14日第3回理事会および新年互礼会を開き、気持ちを新たにして頑張ることを申し合わせしました。

右の写真は、その時の理事の全体写真です(石田校長先生、兼樹2・3丁目町内会長さんは欠席)。理事は、顧問元田市議、石田校長各町内会長の中山、下井、木原、上諏訪、中本、諸団体長の平田、牛尾、鍵原、小山、井川、監査の兒玉、柴田、社協の市川、沖野、曾利、佐々木の諸氏です。



## 新年最初の会は “鏡開き” 皆実学区体育協会



1月5日(土)まだ元旦気分の抜けない日、午後6時から皆実小学校体育館で、クラブ員や役員など子供たちを含む家族動員で今流行のクオリティをし、初投げで今年の活動の幕開けをしました。

元田市議や社協市川会長も参加し、約40人位の老若男女で、

1時間半位汗をかくぐらい楽しみました。その後、ぜんざいが振舞われて、ガヤガヤワイワイの交流時間で別の楽しみを味わいました。



## その他の団体の新年会報告

### 青少年健全連絡協議会、子ども会・PTA・体協の三団体

1月10日(木)午後6時から婦人会館に於いて、青少協の役員会を行い、年末までの活動の反省や確認などと今年度の残りの行事確認をしました。その終了後に新年会をしました。

1月18日(金)午後6時半から学区集会所で、今回はPTAが当番幹事で三団体が一堂に集まり、狭い中で横に繋がり懇親とコミュニケーションを取ることを目的に、楽しく新年互礼会を行い盛り上がりしました。

# とんど祭り 今年も盛大に実施された

主催団体 子ども会加入者が少なく 行事ピンチ！！

1月13日（日）好天に恵まれ、皆実小学校運動場にて消防車配置の皆実翠分団の協力も得て、「とんど祭り」が実施されました。午後1時開会セレモニーで、主催団体子供会平田副会長の挨拶や来賓の一言で終了。例年の様に、竹を組んだ高さ5～6mのとんどに、町内から集めたお飾りや書き初め等が添えられていました。その周りを住民と来賓、諸団体代表が弓矢を構え点火の準備。平和公園の平和の火を子ども会の子ども達が会場にリレーで運び、右上の写真のように弓矢に移し、代表者で射て点火。

一気に燃え上がりました。5～10分後には大火も収まり、消防隊や役員の許可が下り

いよいよ本番のお餅焼きが始まりました。竹の竿が配られて各自が思い思いのやり方で焼き始めました。

金網を吊るす人やホイールに包んで焼く人色々です。焼き終えた後には、皆にぜんざいが振舞われました。

楽しく盛大のうちに終了しましたが、反省会では役員や係りは大変だったようで、子供会消滅の町内もあったらしく、連絡など行き届かない不都合や不便もあったようでした。

次年度から、子ども会主催を皆実学区全体で出来るよう、社協で考えてほしいという提案が出されて、今年度の課題となりました。先ずは、各町とも子ども会の入会家庭を増やし、活性化することが大切です。



## 地域交流活動の紹介

### 「ほっとサロン」(子育て相談)が地域住民とぜんざい会交流をする

1月15日（火）サロン定例会で、民生委員と地域住民との交流「ぜんざい会」を開きました。子連れのお母さんと子育て先輩の住民

とが「ぜんざい会」でお互いに談笑しながら、相談や子育て指南をしながら、楽しい一時を過ごしました。毎月1回の定例会とは、一味違う雰囲気だったようです。お年寄りの中には、ひ孫のような子どもと接して若さを貰ったと喜んでおられる人もありました。



### 皆実保育園と「むかし遊び」の交流をする



1月18日（金）皆実保育園の園児と地域の人達との世代間交流会をしました。毎年3回の交流会を持っています。今回は、園児と「むかし遊び」で「こま」「かるた」「あやとり」「折り紙のパッチン」など室内でできる昔やっていた遊びを中心に、2時間の交流をしました。

初めに地域の人紹介があり、園児の歓迎の歌を披露してくれました。こまも紐で回すものや手で回す種類のものなどもあり、園児に教わるものもありました。地域の人「ああそんなのもあったなー」と思い出しました。